

報告第1号

平成26年度地域公共交通分科会について

平成26年度地域公共交通分科会に係る資料（さくらやまなみバスに関する事、生瀬コミュニティ交通に関する事）は、別紙のとおりとする。

平成27年3月27日提出

西宮市都市交通会議

会長 今村 岳司

1. さくらやまなみバスの概要

本市は阪神地域の中央部に位置し、市域は南北19.2km、東西14.2kmで南北に長く、その中間部が六甲山系の東端にあたり、そこを分岐点として北部の山地部と南部の平野部で構成されている。

北部の山地部は六甲山系の豊かな自然環境に恵まれた地域、南部の平野部はほとんどが市街地であり、都市的な機能が集中している地域である。

北部は山口地域、塩瀬地域で構成されているが、西側に位置する山口地域には鉄道がなく、また、高校もないため、南部地域の高校へ通学するには、バスや電車乗り継ぎ、他市を経由する必要があるなどの問題が生じており、南部地域へのアクセスが課題となっていた。

この課題解決のため、山口地域と南部地域を直接連絡する公共交通機関として、さくらやまなみバスが運行を開始した。

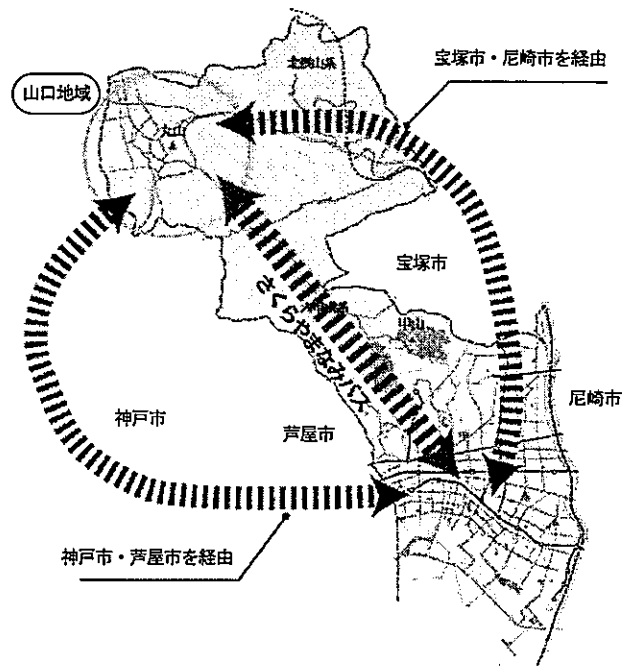


図-1 山口地域と南部地域間の交通手段

■運行計画概要

- 路線延長 : 約 26 キロ
- 停留所 : 41 箇所
- 系統 : 有馬系統・金仙寺系統
- 運賃 : 150~880 円
- 事業主体 : 西宮市
- 運行主体 : 阪急バス株式会社
- 車両数 : 8 両 (H22~)
- 運行便数 : 平日 46 便・土曜 32 便・日祝 26 便

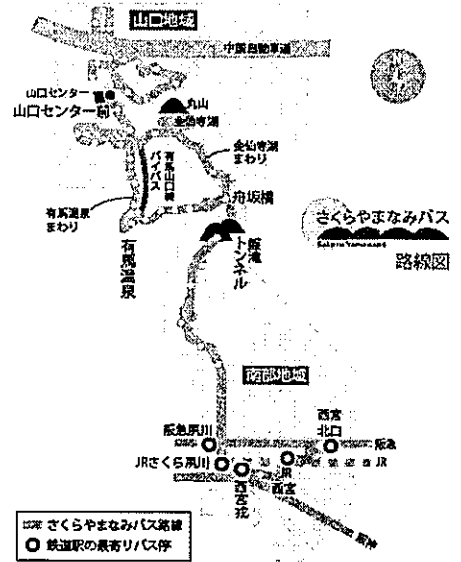


図-2 運行ルート図

■平成24年度さくらやまなみバス事業評価委員会 答申

平成 21 年度から運行を開始したさくらやまなみバスは、運行開始から 3 箇年の事業実績を踏まえ、平成 28 年度以降の事業継続可否を判断することとなっており、市長の諮問に基づき、平成 24 年度に事業評価委員会 (全 5 回) が行われ、その結果、「事業継続が妥当」との答申をえている。

なお、答申では事業継続に当たり、今後も継続的に努力すべき以下の事項が意見として付されている。

- ・地元、運行事業者、市が一体となって利用促進に継続して取り組むこと
- ・需要の掘り起こしに努めること
- ・地域資源を有効に活用して、需要の新規開拓を図ること
- ・定量的な事業目標や運行計画等の見直し基準を設定し、定期的に事業効果を検証して、事業改善を図ること

2. さくらやまなみバスの事業目標値、運行見直し基準値

■ さくらやまなみバス利用促進協議会

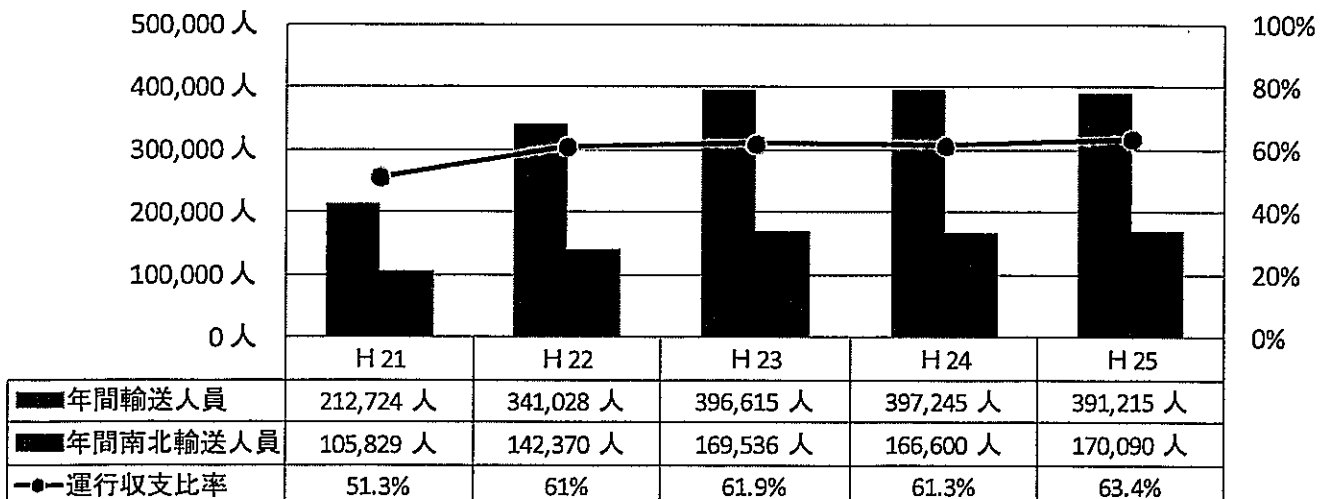
当協議会は、山口地域住民、阪急バス、西宮市の三者で構成しており、運行開始前の平成 20 年 11 月の設立以来継続して、広報物の発行、グッズ製作、イベントでの PR など様々な利用促進策を実施している。

事業評価委員会の答申に付された意見に対応するため、平成 25 年 4 月に 10 自治会の会長を委員とするなど組織を新たに改編し、新体制のもと利用促進策の検討・実施に取り組んでいる。

■ 事業目標値、運行見直し基準値に係るさくらやまなみバス利用促進協議会での協議経過（全 8 回）

会議	開催日	協議内容
① 第 45 回	H25.11.7	・さくらやまなみバスの情報を共有し、現状を分析 ・持続可能な交通として維持していくための今後の取組みについて検討
② 第 46 回	H25.12.19	・バスの役割や必要性についての研究 ・山口地域住民、阪急バス、西宮市が一体となって、積極的・持続的に利用促進に取り組むことを確認 ・目指す方向性を具体的な数値目標で表現し、利用促進に取り組んでいくことを確認
③ 第 47 回	H26.1.28	・全国で実施されている利用促進策について研究し、山口地域での利用促進策を検討
④ 第 48 回	H26.2.21	・山口地域での利用促進の対象者をまとめ、活動方法等を検討 ・利用促進パンフレットの内容について検討
⑤ 第 49 回	H26.3.27	・利用促進の効果を分析し、目標値について検討 ・利用促進パンフレットの内容について検討
⑥ 第 50 回	H26.4.28	・輸送状況や収支状況等のバス事業の現状を分析し、利用促進策を検討 ・利用促進パンフレットの内容や活用方法について検討（H26.5.30 山口地域への全戸配付） ・南部探訪ツアーの内容について検討
⑦ 第 51 回	H26.5.30	・目標値の指標や数値、目標達成に向けての取組みについて検討 ・ダイヤ改正の方向性について検討
⑧ 第 52 回	H26.7.8	・ 目標値の指標・事業目標値・運行見直し基準値を決定 ・目標達成に向けての取組みについて検討 ・ダイヤ改正の内容について検討

■ さくらやまなみバスの事業実績（H21～H25 年度）



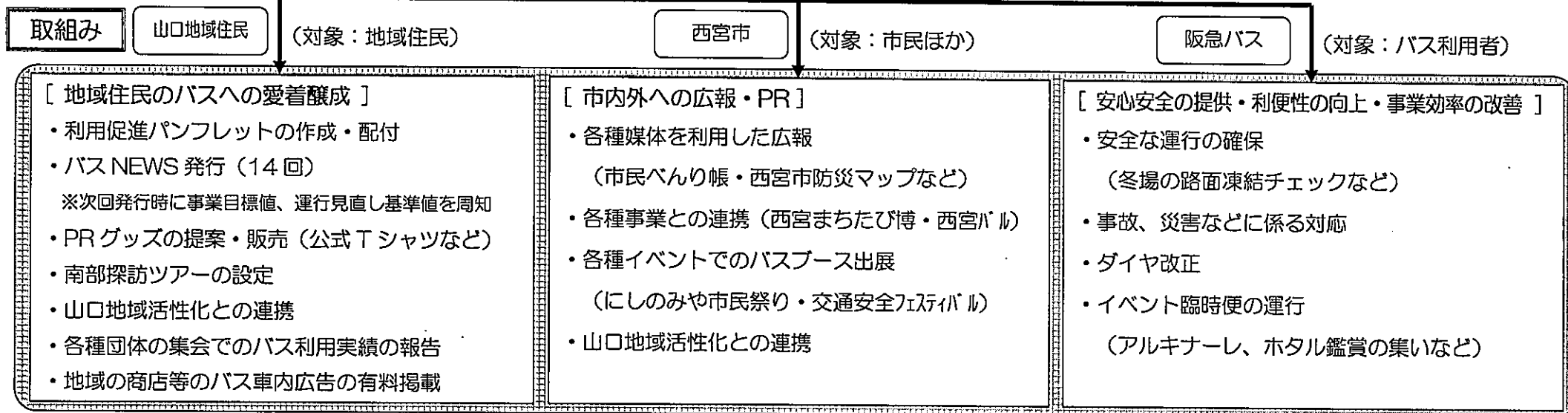
■ さくらやまなみバス利用促進協議会での取組みと事業目標値、運行見直し基準値

さくらやまなみバス利用促進協議会
(山口地域住民・西宮市・阪急バス)

さくらやまなみバス全体の事業目標値、運行見直し基準値

指標	目標値	基準値
年間輸送人員	420,000人	340,000人
年間南北間輸送人員	190,000人	142,000人
運行収支比率	70.0%	61.0%

毎年度、各指標の達成状況を確認し、変動要因を分析することで、要因に応じた対策(利用促進策の検討・実施、ダイヤ改正)を行う。



(シミュレーション)

山口地域在住の 6,223世帯*が、
新たに年1回さくらやまなみバスで
南部へ出かけるようになる。

※世帯数：H26.6.1 推計人口より算出

南部で一杯飲みに行こうか?
シジミ狩りにも行ってみたいなー!

《成果》

- ◇ 輸送人員(南北間)： 24,892人 増加
6,223(世帯)×2(人)×2(乗車回数)
- ◇ 収入：14,935,200円 増加
6,223(世帯)×2(人)×1,200円(1日乗車券)
H25年度実績に加算すると…

年間輸送人員	416,107人
年間南北輸送人員	194,892人
運行収支比率	72.0%

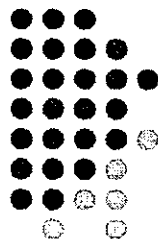
《具体的な事例》

- ◇ 南部探訪ツアーの実施
[各種団体(13団体)がツアー人数10人で年間2回実施]
輸送人員(南北間) 520人増加 収入 312,000円増加
- ◇ 通勤利用者の増加
[各種団体から南北間利用者が1人増加]
輸送人員(南北間)6,240人増加 収入 264,000円増加
- ◇ 山口地域の魅力創出による山口地域への来訪者の増加
- ◇ 安心安全な運行による利用者の満足度の向上 など

第5回西宮市都市交通会議

生瀬コミュニティ交通について

平成27年3月27日



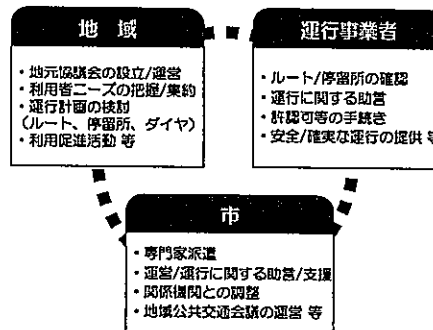
1. 生瀬コミュニティ交通の概要



■ 概要

公共交通不便地域である生瀬地域において、高齢者等の移動制約者にとっての生活サービスを身近にするため、地域住民等が主体となって持続可能なコミュニティ交通を運営し、地域・運行事業者・市の三者で協働により事業を実施することで、移動手段を確保する。

■ 取組みのイメージ



■ 高齢化率

平成26年12月31日現在

	世帯数	人口	0~14歳	15~64歳	65歳以上
生瀬地域	3,705	8,826	1,152	5,188	2,486
全市	215,621	483,455	71,879	305,404	106,372
生瀬地域/全市(%)	1.72	1.82	1.60	1.70	2.34

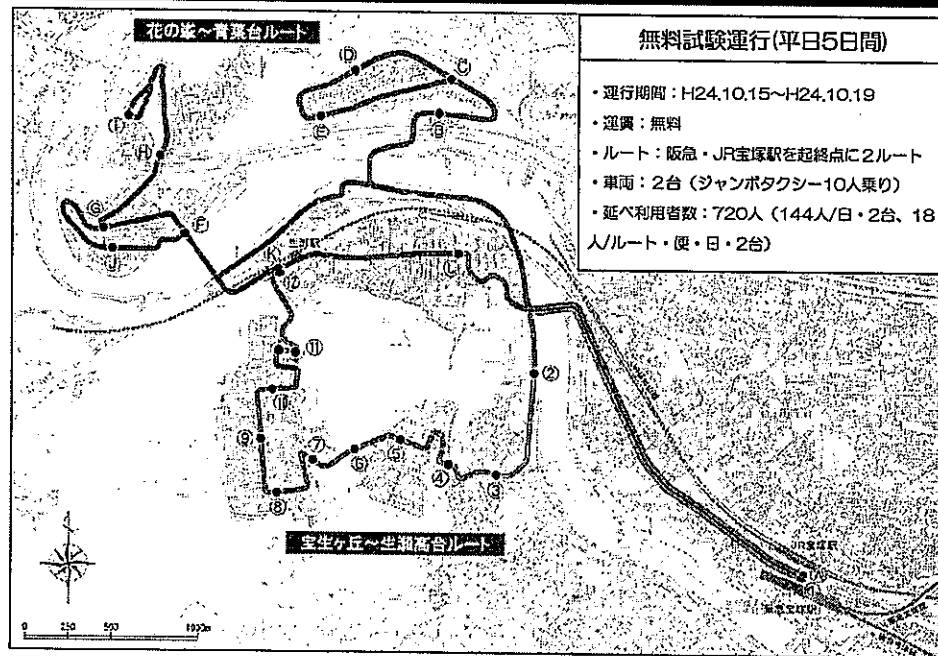
出典：西宮市登録人口(年齢別)

生瀬地域高齢化率：28.2%
※全市高齢化率：22.0%

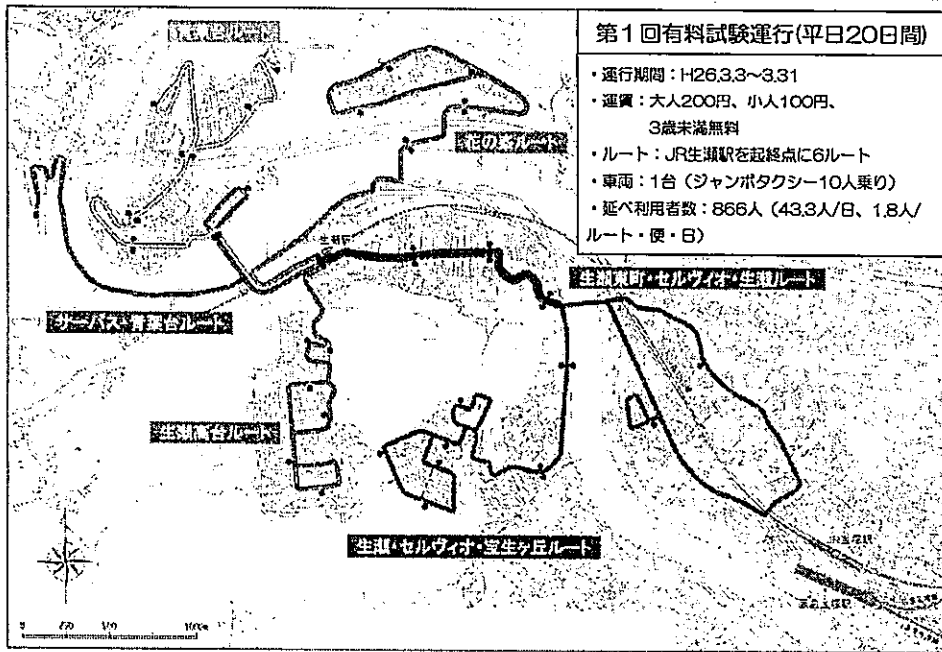
2. これまでの都市交通会議の経過

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
項目	協議会の立ち上げ	地域の合意形成	試験運行の検討・実施 (運行計画：地域の公平性重視)	試験運行の検討・実施 (運行計画：事業の採算性重視)
取組主要内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域の課題整理 専門家による講演会 先進事例視察(四日市市) 	<ul style="list-style-type: none"> 交通課題整理/公共交通の必要性 アンケート/結果分析/課題抽出 先進地域による講演会 無料試験運行 	<ul style="list-style-type: none"> 組織運営のあり方検討 先進事例視察(徳島市) 運行計画策定/事業者選定(公募) 第1回有料試験運行 利用促進活動 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の進め方 アンケート/結果分析/課題抽出 運行計画策定 第2回有料試験運行 利用促進活動
経過	準備期間	合意形成期間	本格運行検討期間	
	5月	12月	3月	9月
		10月	3月	10月
			第1回分科会(1/21)	第2回分科会(9/19)
			第3回分科会(3/19)	
		無料試験運行	第1回有料試験運行	第2回有料試験運行
		<ul style="list-style-type: none"> 運行期間：10/15~10/19(平日5日間) 運賃：無料 起終点：阪急/JR宝塚駅 車両：ジャンボタクシー(10人乗り) 	<ul style="list-style-type: none"> 運行期間：3/3~3/31(平日20日間) 運賃：有料 起終点：JR生瀬駅 車両：ジャンボタクシー(10人乗り) 	<ul style="list-style-type: none"> 運行期間：10/1~3/31(平日119日間) 運賃：有料 起終点：阪急/JR宝塚駅 車両：ジャンボタクシー(10人乗り)

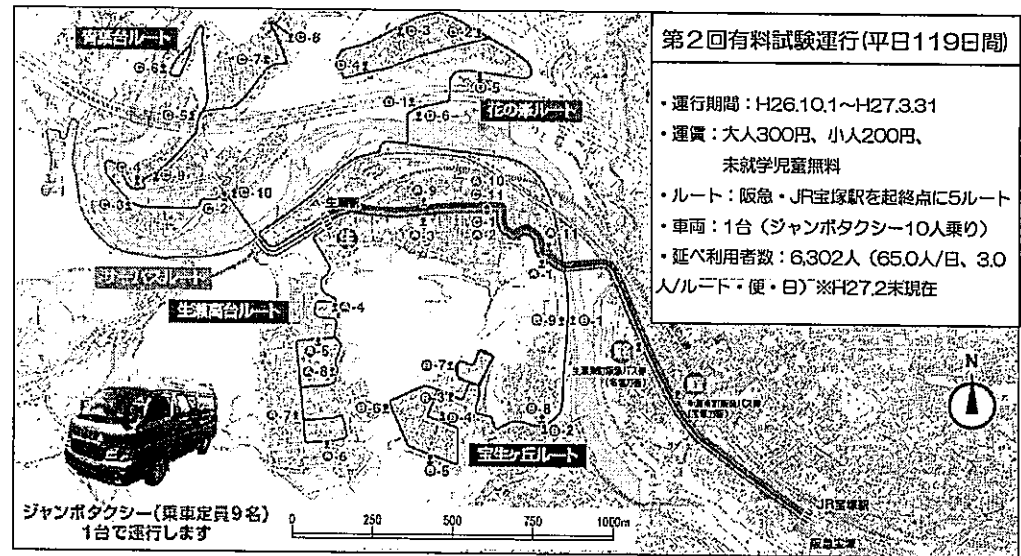
3. 無料試験運行(平成24年度実施)



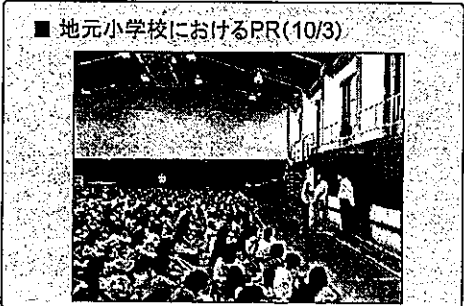
4. 第1回有料試験運行（平成25年度実施）



5. 第2回有料試験運行（平成26年度実施）

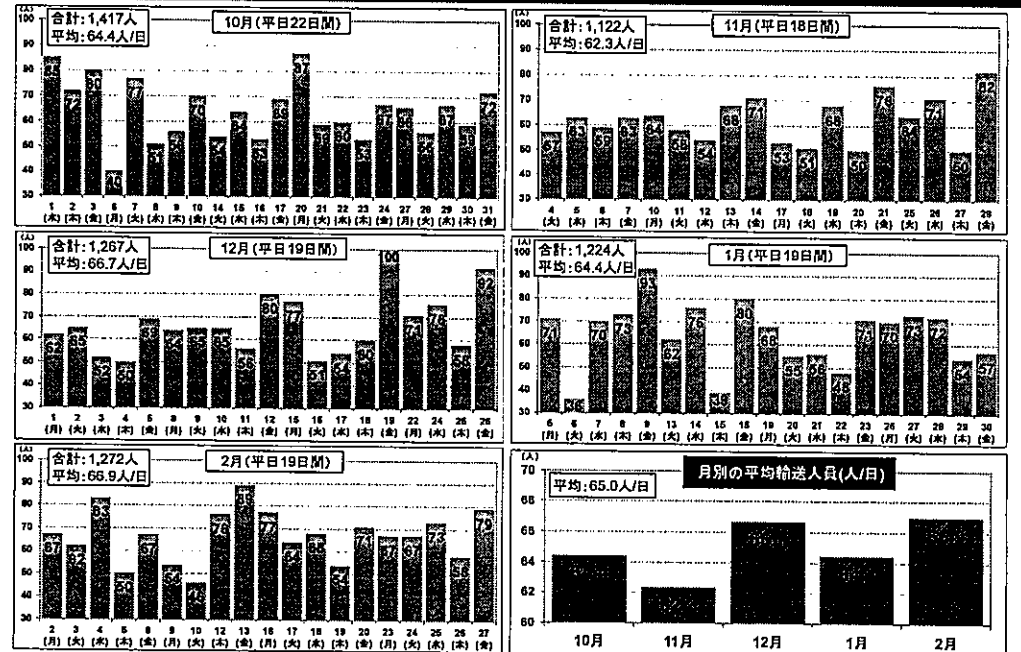


6. 第2回有料試験運行 - 取組みの様子



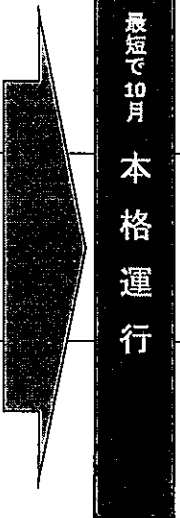
■ 機関紙

7. 第2回有料試験運行 - 利用状況



8. 本格運行へ向けたスケジュール

項目	平成27年度		備考
	4月	5月	
【道路運送法関係】 一般旅客自動車運送事業の許可等	(申請・運行事業者「行」) 運行計画案等の作成	5/19 (予定) 西宮市都市交通会議 西宮市地域公共交通会議 申請許可	【計画内容】 ・運賃/料金 ・車両の仕様/数 ・停留所の位置 ・利用促進計画 など
【地域公共交通確保維持改善事業関係】 地域内フィーダー系統確保維持計画の認定等	(市が「国」) 地域指定申請・指定	計画の作成 申請・認定	【計画内容】 ・定量的な目標/効果 など
【市の支援制度関係】	(市が) 支援制度案の作成	支援制度	【支援内容】 ・車両購入費 ・バス停留所設置費 ・運行損失 など 【支援基準】 ・県アセスメント指針等を参考



最短で10月 本格運行